心のほけんだより

2023年9月4日発行 No.7 天王寺川中学校 保健室

2学期が始まり、体育大会の練習も始まりました。

体育大会では、ひとり一人の力も大切ですが、特に、集団の力が大切です。「クラスの力」「学年の力」「全校の力」など、集団の力があります。

集団の力を発揮するために最も大切なことがあります。

それは、**「友情」**（今月の品格教育の目標）です。

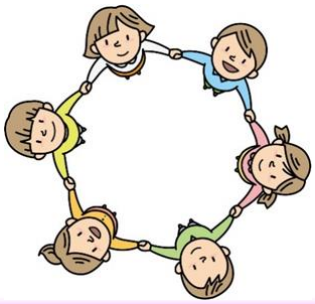
「友情」とは、お互(たが)いに尊重･信頼し合い、支え合い、助け合っている関係のことです。

体育大会で勝ちたい！と思うのは当然です。みなさんは勝つために、一生懸命(いっしょうけんめい)練習すると思います。クラスの中には、運動が苦手な人がいるかもしれません。そんな時こそ、支え合い、助け合う関係が必要です。

体育大会の練習や当日に、運動が苦手な人も笑顔で過ごせるクラス、学年にするためにも、「友情」がとても大切です。

「心のほけんだより No.6」で紹介(しょうかい)した「平和への誓(ちか)い」の中に、「自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友だちのよいところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。」という文がありました。友情は平和にもつながっていくということです。

みなさんが相手の気持ちを考えて行動できれば、友達同士で困った時には助け合い、一緒に問題を解決できる関係が築(きず)けるはずです。そして、一緒(いっしょ)に喜びや悩(なや)みを共有できる関係を築(きず)けるといいですね。



もし、あなたのまわりに苦しんでいる友達や悲しんでいる友達がいたら、そっと寄り添(そ)って話を聴(き)いてあげてください。

そうすることで、救われる大切な友達がすぐ近くにいるかもしれません。